



多摩ブルー賞【技術・製品部門】

株式会社 ティービーエム

地球温暖化防止に貢献する 地産地消型フード・グリーン発電システム

排水油脂の総量は年間31万トン以上とされ、廃食用油とは異なり、現在まったく有効利用されていません。単なるゴミ(汚泥)として産廃処分され、一部は下水道へ流れ込み、環境負荷の一因となっています。当社は、食品工場や飲食店舗を対象に、排水浄化を通して、「排水油脂」を分離回収し、「独自の発電燃料SMO」、さらに新エネルギーを生み出す「フード・グリーン発電所」と「フード・グリーン発電車」をNEDOの支援のもとで製品化しました。発電所では、売電しながら廃熱を利用した燃料製造を行い、地場企業のグリーン電力活用を促進します。発電車は、通常時はイベントへのグリーン電力直接供給を行い、災害時には移動型独立電源として役立ちます。また国立環境研究所とともに、東京・埼玉・千葉・神奈川の1都3県にフード・グリーン発電システムを実装した場合の環境改善効果を試算しました。この結果、グリーン電力の創出、下水処理場での負荷軽減、産廃処分量削減により、年間37万トンのCO₂削減になることが判明。2017年度の太陽光発電や風力発電の実績値よりも大きなCO₂削減効果を生み出すことも検証しました。「食をつくる・食べる」は世界共通であり、「水と油」

は必ず発生します。「水を守り、新エネルギーを生み出す」このシステムは、水環境、温暖化防止、CO₂削減、SDGs、サーキュラーエコノミーに貢献しながら、国内及び全世界に普及展開できます。



フード・グリーン発電車 (100KVA)



花見台フード・グリーン発電所 (100KW×24h×365日)

会社概要

| | | | |
|----------|-------------------------------|-----|----------|
| 代表取締役社長 | 佐原 邦宏 | | |
| 本社所在地 | 〒359-1164 埼玉県所沢市三ヶ島5-1586 | | |
| 業務内容 | 環境技術開発製造&システム提供サービス | | |
| 資本金 | 1,700万円 | 沿 革 | 創業 平成11年 |
| 主な販売・受注先 | 日本マクドナルド(株)、JR東日本グループ各社 等 | | |
| 従業員数 | 正社員:3名(パート・アルバイト:7名) 平均年齢:45歳 | | |

連絡先

| | | | |
|-------------|--|-------|--------------|
| 担当者 | 事業企画部 東 誠悟 | | |
| U R L | http://kankichikun.com | | |
| E - m a i l | info@kankichikun.com | | |
| T E L | 042-347-9671 | F A X | 042-941-6046 |